

お知らせ

コーナー



●募集

グリーンフォレストア 養成講座受講者

県では、森林づくり活動などを通して、林業の必要性や重要性、技術などを広く県民に伝えるボランティア指導者「グリーンフォレストア」の養成講座受講者を募集しています。



- ▼対象／県内で活動できる満20歳以上の人で、過去に林業に従事した人および林業関係の資格を有する人。
- ▼募集期限／6月30日(木)(当日消印有効)
- ▼応募方法／最寄りの県農林事務所森林林業部に備え付けの所定の申込書に必要事項

を記入し、お申し込みください。
問 最寄りの県農林事務所森林林業部または県庁担い手緑化グループ
 ☎024(521)7425

●募集

わくわく 海のアドベンチャー

カヌーでの無人島探検など、松川浦の自然の中で海の冒険活動を楽しみませんか。



- ▼日程／7月16日(土)～17日(日) 1泊2日
- ▼場所／相馬海浜自然の家
- ▼対象／小学5・6年生および中学生50人
- ▼費用／二、四三〇円(予定)
- ▼募集期間／6月21日(火)から定員になるまで
- ☎0244(33)5224

●募集

ユースボランティア ミーティング参加者

ボランティアや国際協力に関心のある高校生が集う「ユースボランティアミーティング」の参加者を募集します。



- ▼日程／8月6日(土)～8日(月)
- ▼場所／JICA 二本松(二本松市永田)
- ▼対象／高校生50人
- ▼費用／四千円程度
- ▼募集期限／6月30日(木)
- ☎024(521)7182
- HP <http://www.pref.fukushima.jp/kokusai/>

●募集

会津大学公開講座受講者

ルソーは18世紀フランスを代表する哲学者・思想家ですが、哲学以外のさまざまな分野でも活動しました。今回はそ

提案

コーナー

ディーゼル車の 排出する 汚染物質について

鹿島町 K.Sさん 30代男性

東京都ではディーゼル車へのDPF(ディーゼル微粒子除去装置)装着が義務化されてからしばらく経ち、汚染物質の減少が実感できるほどになったそうです。

私の家は国道沿いにあり、交通量も多く、健康に少なからず影響を与えていると思っています。

福島県でも規制の検討をしてみたいかでしょうか。

回答

ディーゼル車の 低公害化に努めます

県、郡山市およびいわき市では、県内51カ所で24時間、大気汚染物質の濃度を測定しています。その結果、県内の大気の状態は概ね良好であり、現時点で県内におけるディーゼル車の運行規制の必要性は

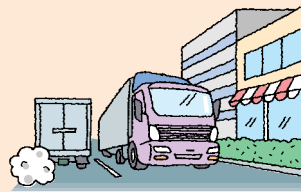
低いと考えられます。しかし、ディーゼル車から排出される粒子状物質は、ぜんそくや気管支炎の原因とされ、花粉症などアレルギー疾患との関係も指摘されており、県や国などでは、粒子状物質低減のため、平成15、16年度にDPFを装着する事業者へ補助を行い、県内の3、000台以上の大型ディーゼル車に装置を装着しました。

また、環境省の中央環境審議会により、平成21年以降に販売されるディーゼル車の粒子状物質の排出量をほぼゼロとする答申がなされ、より一層の環境負荷の低減が期待されます。

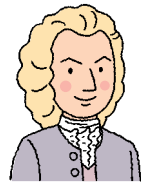
今後とも県内の大気汚染状況の監視や、ディーゼル車の低公害化に努めてまいります。

☎024(521)72509

HP <http://www.pref.fukushima.jp/kankyou/taiki/hp/>



した活動に焦点をあて、ルソーの意外な側面を紹介する「ジャン・ジャック・ルソーを読む」を開講します。



Jean-Jacques Rousseau

▼日時／6月11日(土)午前10時から11時30分

▼場所／会津大学 講義棟M10講義室

▼対象／一般

▼定員／50人(先着順)

▼受講料／無料

▼申し込み方法／ファクスまたは電子メールにてお申し込みください。

申・問 会津大学事務局

☎0242(37)2510

ファクス

0242(37)2546

電子メール

cf-planet@u-aizu.ac.jp

●募集

健康ふくしま21
推進協議会委員

県では21世紀における県民健康の向上を図る「健康ふくしま21計画」の推進に向けて

協議会を設置しています。県民の皆さんから委員2人を募集します。

▼対象／満20歳以上で、健康に関心のある人

▼募集期間／6月6日(月)～7月6日(水)(当日消印有効)

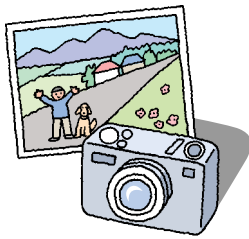
▼応募方法／県保健福祉事務所などに備え付けの応募申込書、履歴書および作文を持参または郵送してください。

申・問 県庁健康増進グループ
☎024(521)7236

●募集

すばらしいまち
写真コンテスト

住民主体のまちづくりを推進するため、自分たちのすばらしい「まち」の写真を募集します。



▼対象／県内で撮影した未発表の作品

▼テーマ／「まちと人」、「まちの風景」

▼募集規格／四つ切りまたはA4判(カラー、モノクロは問いません。デジタルカメラ可)

▼募集期限／7月15日(金)(当日消印有効)

▼応募方法／最寄りの県建設事務所などに備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に提出してください。

申・問 県庁まちづくり推進グループ
☎024(521)7510

●案内

福島空港札幌便季節増便

9月30日まで札幌便が季節増便され、1

日3往復の運

航となります。

便利になら

た札幌便を

はじめ福島

空港をぜひ

ご利用くだ

さ。

。

出発便		到着便	
福島	札幌	札幌	福島
9:00	→ 10:20	10:50	→ 12:10
12:50	→ 14:10	14:00	→ 15:15
15:45	→ 17:05	18:00	→ 19:20



申・問 県庁空港交流グループ
☎024(521)7128

ストップ・ザ・温暖化!

地球温暖化により、洪水・干ばつ・台風などの自然災害の増加、水や食糧の不足、国土の水没、熱帯性の感染症の広がりなど、さまざまな影響が心配されています。

地球温暖化を防ぐため、「エコライフ4つの心がけ」や「環境家計簿」に取り組みましょう。

エコライフ4つの心がけ

1

節電

こまめにスイッチオフを実行

2

アイドリング・ストップ

駐車時にエンジンストップ

3

ごみ減量化・リサイクル

1人1日100gのごみを減量

4

エコショッピング

買物袋の持参・エコマーク商品の購入



コンセントからプラグを抜くだけで、
待機消費電力を省き、
年間約9,150円の節約

環境家計簿

環境家計簿は、電気・ガス・水道・ガソリンなどの使用量、捨てたゴミの量から、地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素の排出量を計算する家計簿です。

皆さんの家庭でも環境家計簿をつけてみませんか。

●あなたのCO₂排出量をチェックしよう(電気編)

$$\frac{\text{一カ月の電気使用料 (kWh)} \times 0.38}{\text{CO}_2 \text{ 排出係数}} \div \text{家族の人数} = \text{一人当たりのCO}_2 \text{ 排出量 (kg-CO}_2\text{)}$$

(参考) 日本平均の一人当たりの排出量 **60kg-CO₂**

※環境家計簿の送付を希望される場合はご連絡ください。なお、ホームページからもダウンロードできます。

●案内 住民異動届時の本人確認

6月1日から県内市町村役場の窓口では住民異動届の際に写真付身分証明書などで本人確認を行います。

対象は、転入届、転居届、転出届、世帯変更届です。

身分証明書は、本人の顔写真が貼付されている住基カード、運転免許証、パスポートなどになります。



本人確認ができない場合は、市町村長の判断で受理後届出人あてに内容確認の通知をさせていただきます。詳しくは、お問い合わせください。

●案内 問 各市町村の住民票担当

●案内 歯の衛生週間

毎年6月4日から10日は「歯の衛生週間」です。

食事や会話などを楽しみ充実した日常生活を送るために、歯の健康はとても大切です。

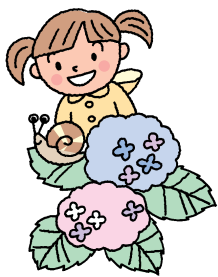


歯の健康に関連した催しやイベントが各地で開催されます。ぜひご参加ください。

●案内
問 最寄りの県保健福祉事務所または県庁健康増進グループ
☎024(521)7236

●案内 個人住民税の納期

県や市町村の行政サービスに必要な費用を、広く県民の皆さんに負担していただくのが「個人住民税」です。



納期は次の2つがあります。
①特別徴収／給与所得者
給与支払報告書に基づき

計算し、6月～翌年5月の12回に分けて毎月の給与から差し引かれて納入されます。

②普通徴収／給与所得者以外
住民税申告書などに基づき税額を計算し、通常6月、8月、10月、翌年1月の年4回に分けて納めていただきます。

●お願い 河川・海岸愛護月間

7月は河川・海岸愛護月間です。
清らかな水が流れる川辺や、美しい砂浜が広がる海岸は、私たちの心を和ませてくれます。

この美しい水辺の環境を守る活動のつとして、県内各地で河川・海岸美化作業を行っています。



ふるさとの川や海を親しみやすいものとするためにも、皆さんのご協力をお願いします。

●案内
問 県庁河川企画グループ
☎024(521)7484

●お願い 献血にご協力ください

血液は、私たちの生命を維持するため大切なものです。これから夏場に向けて血液不足がさらに深刻化する恐れがあります。



皆さんのご協力をお願いします。

●案内
問 県庁薬務グループ
☎024(521)7232

お詫びと訂正

4月号13ページ「つくしま県民の翼」参加者の記載に誤りがありました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正いたします。

研修コース
《誤》地域コミュニティ
《正》国際協力活動

福島県文化センター

福島市春日町

6月11日(土)	親子ふれあい読書ステーション
6月16日(木)～26日(日)	第59回福島県総合美術展覧会
6月24日(金)	福島子ども劇場30周年記念特別例会「鼓童」※
7月 3日(日)	県文化センター親子劇場「白雪姫と7人のこびと」※
7月23日(土)	第1回県文化センター夏休み子ども映画教室
7月30日(土)	第2回県文化センター夏休み子ども映画教室

☎024(534)9191 <http://www.culture-center.fks.ed.jp/>

※有料のイベントです。(他イベントは入場無料) ●予定につき内容が変更される場合があります。また、このほかにもたくさんのイベントが開催されます。

コラッセふくしま

JR福島駅西口

6月 4日(土)～ 5日(日)	第38回泉月花季展示会
6月10日(金)～12日(日)	梁川町ニッポニアとグルメ市
6月13日(月)～20日(月)	父の日 ふくしま産品フェア
7月 1日(金)～ 4日(月)	第4回手作りショップ
7月19日(火)～24日(日)	第2回パレット展 One and All-
7月20日(水)～25日(月)	オープン2周年フェア

☎024(525)4070 (ただし、土・日・祝日を除く) <http://www.corasse.jp/>

施設ガイド

福島県立美術館

福島市森合字西養山1
☎024(531)5511

「New Spirits 福島」

●6月18日(土)～7月18日(月・祝)

物語性を感じさせるユニークな作風で注目される若手作家3人、鴻崎正武(1972生、福島市出身)、高橋克之(1967生、福島市出身)、小林浩(1967生、郡山市出身)の絵画の世界を紹介します。

小林浩「予言」



福島県立博物館

会津若松市城東町1-25
☎0242(28)6000

「おもしろマネー・ヒストリー

—和同開珎から野口英世まで—

●6月25日(土)～8月28日(日)

野口英世の新千円札(発券No.3)と絵画「川魚」を展示するほか、日本の貨幣や紙幣をめぐる歴史を紹介します。



福島県文化財センター白河館 まほろん

白河市白坂字一里段86
☎0248(21)0700

館長講演会「ローマ帝国の都市」●6月25日(土)午後1時30分～

藤本館長による講演会。シリーズ「考古学から見た”都市”」の第3回。入場は無料で、定員は60人(先着順)。

ふくしま海洋科学館 アクアマリンふくしま

いわき市小名浜字辰日町50
☎0246(73)2525

「キッズアクアリウム おもしろ魚展」●9月5日(月)まで

幼児から小学校低学年までの児童を対象に、海や海の生物への関心を深めてもらうことを目的として、色彩や形態の変わった魚を展示し、生物の多様性や環境への適応について紹介します。

シードラゴン



ビッグパレットふくしま

郡山市安積町日出山字北千保19-8
☎024(947)8010

会期	イベント名	問い合わせ先
6月10日(金)～14日(火)	2005クボタ夏まつり	☎024(958)4444
6月11日(土)～12日(日)	きになる日立のきになるフェア	☎0243(33)5501
6月18日(土)～19日(日)	びっくりバザール第33弾	☎024(947)7788
6月18日(土)～20日(月)	織里遠都展	☎024(934)5300
6月24日(金)～27日(月)	骨董大市・棚卸大市	☎0436(37)8400
7月 2日(土)～ 3日(日)	第5回うつくしま子ども博*	☎024(923)6622
7月 5日(火)～ 7日(木)	アグリフェア2005 in ふくしま	☎024(554)3303
7月13日(水)～14日(木)	フランスベッド展示会	☎024(935)7878
7月30日(土)	福祉の就職総合フェア2005	☎024(521)5662

*有料のイベントです。(他イベントは入場無料)

●予定につき内容が変更される場合があります。また、このほかにもたくさんのイベントが開催されます。

お寄せください、県民提案。

県政に対するさまざまなご提案をお待ちしています。

▶**提案方法**／住所、氏名、年齢、職業、電話番号を添えて、郵送、ファクスまたは電子メールでお送りください。

▶**提出先**／〒960-8670(住所記載不要) 県政広聴グループ「県民提案」係
ファクス 024(521)7934

HP(電子メールもこちらから)

http://www.pref.fukushima.jp/mail/fteian_l.html

☎県庁県政広聴グループ
☎024(521)7013



4月号の意見・感想から



●特集1「中高一貫教育がスタート!」には、「新しい試みとしての中高一貫教育のスタートに注目」「地域と連携をとりながら生徒の視線を進めてほしい」「今後の子どもたちの状況を知りたい」など、さまざまな反響がありました。

▶今月号から、誌面を17年度版に更新しました。いかがでしょうか?また、ちいきの広場に読者の皆さんから話題を提供していただく「わがまち自慢」を新設しました。どうぞ、皆さんの地域の話題をお寄せください。また、ご意見、ご感想、ご要望をお待ちしています。

4月号の正解 ◎ マリーゼ

応募総数791件(正解777件)

当選者(順不同)
 浮田 直希さん(福島市)
 青木 満子さん(郡山市) 大柿 真由美さん(三春町)
 広沢 基一さん(中島村) 蓮沼 哲夫さん(会津若松市)
 室井 トモミさん(田島町) 柳沼 紀子さん(郡山市)
 大竹 里子さん(郡山市) 橋本 ツヤ子さん(郡山市)
 水野 照夫さん(いわき市) 岩淵 昭さん(郡山市)
 岡 文子さん(福島市) 大法 克久さん(南郷村)
 児山 香代子さん(二本松市) 有我 セイ子さん(須賀川市)